

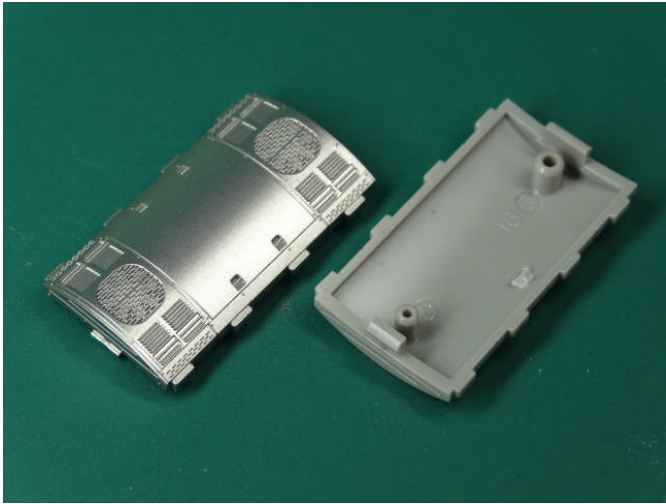
# ステンレスカバーのバリエーション登場!!

## α-model (アルファモデル)

Nゲージ用パーツ No.186 集中型クーラー

AU75 G2

(未塗装品・4個入り) 700円 (本体価格)

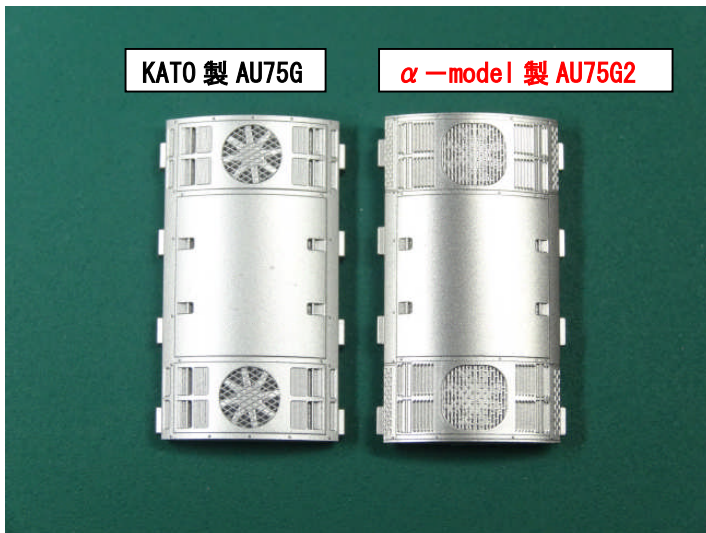


▲製品の表と裏面 (各社の取付穴に対応したダボ・ツメ付き。)



▲取付例: KATO 製 201 系

### 集中型クーラーAU75G2 について




▲ステンレスカバーのAU75Gに待望のバリエーションが増えました。

「ファン開口部」「肩端部のルーバー」の形状の違いに注目ください。(注: 上記の写真のものはすべて塗装しています。)

### <製品の特徴>

- ①ステンレス製のカバーが特徴のAU75E~AU75Gの中で、ファンの開口部が円形から角が丸い四角形状になり、両肩端部のルーバー形状が細かい千鳥配置のプレス抜きに変更されたタイプをモデル化しました。
- ②2種類の取付足がモールドされています。丸型のピン状の取付足はKATO、角型のツメ状の取付足はTOMIXの車両に対応した形状になっています。不要となる方の取付足を切り取ることで、簡単に取付けることができます。(注: クーラーが別パーツとなっている製品の取付穴に対応しています。)
- ③取付足をすべて取るか、屋根に穴あけ加工すれば、非冷房車やクーラーと屋根が一体成形の車両にも取付可能です。
- ④材質はABS製でプラキットと同じようにプラスチック用の塗料、接着剤が使用できます。

- ・AU75は国鉄・JRの集中型クーラーの代表的な形式です。
- ・AU75~AU75Dまでは、メーカーごとに異なるカバー形状が特徴でしたが、AU75B→AU75E、AU75G→AU75F、AU75D→AU75Gにバージョンアップした際にカバーがステンレス製となり、部品の共通化が行われてメーカーによるカバー形状の違いがなくなりました。
- ・今回製品化した**AU75G2**は、AU75E~AU75Gの外観がマイナーチェンジされたもので、ファン開口部や両肩端部のルーバーが細かいプレス抜き加工に変更されており、駅のホーム上から見ても識別が容易にできる外観になっています。埼京線・武蔵野線・横浜線などの205系で使用されていたタイプです。
- ・取付対象はAU75Eとして国鉄(JR)103、105系など、AU75Fとして113、115、185、211系など、AU75Gとして201、203、205、207系900番代など多系列に利用できます。西武などの私鉄電車用のクーラーに流用しても良いでしょう。

メーカー名:  α-model [ 販売・製造 (有)ムラヤマ精密、(有)プライト ]

企画・監修 牛久保 孝一 (β-PRODUCTS)

ホームページ: <http://mskanagata.com/a-model>

問い合わせ先: e-mail: [a-model@mskanagata.com](mailto:a-model@mskanagata.com)